

平成30年10月25日
 (一社)九州経済連合会

「九州合同プロモーション in France」について

九州地域戦略会議は、昨年、大規模国際スポーツイベントの開催を契機とした九州・山口地域のPR強化を決定し、特に、本年、日仏友好160周年という節目を迎えるフランスをターゲットに、九州への観光誘客を図り、インバウンドの経済効果を最大化することを狙いに、現地における官民一体となったトッププロモーション活動を実施した。

1. 行程

日程	時間	内容	会場	備考
1 7月 1日 (日)	福岡発 パリ着			
	20:00~20:40	結団式	ハイアトリージェンシー	
2 2日 (月)	10:00~11:00	フランスラグビー連盟訪問	フランスラグビー連盟本部	
	14:30~15:30	フランス観光開発機構訪問	フランス観光開発機構	
	14:30~17:00	九州観光セミナー	パリ日本文化会館	九観構 石原会長対応
	18:30~20:00	合同レセプション	ルドワイヤン	
3 3日 (火)		各団体個別行動		
	12:30~14:30	在仏日本大使館訪問・昼食会	在仏日本大使館	
4 4日 (水)		各団体個別行動		
5 5日 (木)	15:30~16:00	Japan Expo 2018 ステージプロモーション	ノール・ヴィルバント展示会場	7月5日~8日 事務局対応
	16:00~16:30	トマシルデ氏 (Japan Expo創設者)		
		パリ発		
6 6日 (金)	羽田着 羽田発 福岡着			

2. 主な参加者

所属	役職	氏名
大分県/九州地域戦略会議	知事/共同議長	広瀬 勝貞
福岡県	知事	小川 洋
福岡県議会	議長	井上 順吾
福岡県議会/九州の自立を考える会	議員/会長	藏内 勇夫
佐賀県	副知事	池田 英雄
長崎県	副知事	里見 晋
熊本県	副知事	小野 泰輔
宮崎県	副知事	鎌原 宜文
鹿児島県	PR・観光戦略部長	川野 敏彦
九州経済連合会/九州地域戦略会議	会長/共同議長	麻生 泰
九州商工会議所連合会	会長	藤永 憲一
九州経済同友会	代表委員	貫 正義
九州経営者協会	代表幹事	有馬 紀顕
九州観光推進機構	会長	石原 進
イマジン・ワンワールド	代表	高倉 慶応

※ 他 随行動、事務局含め総勢約80名

3. 取組内容

(1) 九州観光セミナー（7月2日 於 パリ日本文化会館）

九州観光推進機構主催、九州側では各自治体に加え 13 社の民間事業者が参加。

フランスの地元旅行会社や地元メディア 26 社が訪れ、九州全般の観光プレゼンテーションと個別商談会・相談会を実施、現地のエージェントは、九観構をはじめとするプレゼン内容を真剣に聞き入っており、九州に対する関心の高さが伺えた。現在、既に、数社のエージェントから問い合わせもあっており、具体的交渉を継続中。

(2) 九州合同レセプション（7月2日 於 ルドワイヤン）

九州地域戦略会議主催、九州観光推進機構・九州経済国際化推進機構共催、在仏日本大使館後援により、ナポレオン邸宅でもあった歴史的建造物「ルドワイヤン」にて開催。

木寺全権大使、仏政府関係者、RWC 関係者、現地経済界、地元旅行会社や地元メディア、インフルエンサーを招聘、総勢約 150 名が参加。九州観光 PR や RWC に関するプレゼンテーションに加え、九州各県の名産品、お茶・日本酒、郷土銘菓、博多ラーメン等を提供。招待客と九州 VIP との歓談も、予定時間をオーバーする程の盛り上がりみせた。



(3) Japan Expo 2018 九州ブース出展（7月5日～8日 於 ノール・ヴィルバント展示会場）

世界最大規模の日本文化イベントで期間中の来場者は 24 万人を超える。広大な会場内には多くの出展ブース、複数のステージがあり、来場者はアニメキャラのコスプレイヤー、ファミリー、カップル等、多岐に渡る。今回の出展は、自治体の出展が多い WABISABI エリアで、年配の来場者も多く見られた。

初日には、VIP による 30 分間のステージプロモーションを実施、宮崎県小林市の派遣職員(フランス人)をモデルとした KIMONO プロジェクトの PR、麻生会長、小野熊本県副知事+くまモンが出演。Japan Expoの創立者のトマ・シルデ氏も飛び入り参加。出展ブースでは、4 日間、来場者への個別 PR を実施。日本に関心の高い来場者が多く訪れ、「九州」を大いにPRすることが出来た。



(4) 主要関係先への公式訪問

① フランスラグビー連盟

(7月2日 Serge Simon (第1副会長)、Nicolas Urke (国際関係責任者))

世界最大のフランスプロラグビーリーグ TOP14 の総本山であり、副会長自身も元ラグビー選手で、九州に関する予備知識も豊富で、非常に好意的、友好的に対応していただいた。

九州からはラグビーWC開催と合わせ、祭りアイランド九州のパンフレットを配布、PRを行った。

その後、福岡県には、ラグビー連盟より九州PRに関する具体的な提案を受けており、大分、熊本の開催県や九観構とも連携し、実施に向けて検討している。



② フランス観光開発機構

(7月2日 Jean-Baptiste Cazaubon (公共機関担当責任者))

政府観光局に該当する機関。各県からのPR、「フランス人の九州への誘致」についての意見交換に、真摯に対応いただいた。

なお、今回の訪問後に、キャンプ地である熊本県を事前に視察され、フランス人の目から見た熊本、九州の観光のポイントについての意見交換も行なわれた。



③ 駐仏日本国特命全権大使

(7月3日 木寺昌人全権大使、樋口義広次席公使、大川参事官)

公邸において、大使主催による昼食会に招かれ、歓待を受ける。

麻生会長からは、「九州が一丸となり、トップセールスを行い、PRに注力しているので、是非、協力してほしい」との要請を行った。



※ その他、各県・各団体において、個別活動を実施。

4. 総括

○今回の取り組みは、九州各県の知事・副知事、経済団体の代表が揃って渡仏し、官民一体となったトッププロモーションを行うという、九州地域戦略会議として初の試みであったが、フランス現地の政府機関やラグビー連盟をはじめとする主要な関係者に対して、大きなインパクトを与え、九州ブランドをPRすることが出来た。

○今回、総勢 80 名を超える参加者が、各県・団体の枠組みを超え、一つのチームとして活動することで連携を深めることが出来たと共に、長期滞在型のフランス人観光客に対しては、「単県」ではなく「九州」一体となったプロモーションが効果的であることを再認識した。

○フランス現地でのプロモーション活動を通じ、九州の認知度の低さを改めて痛感したが、同時にフランス人の日本に対する関心は非常に高く、今後の取り組みにおける手応えも感じ取ることが出来た。

また各訪問先との意見交換を通じ、九州の情報不足の現状や九州をフランスへPRするにあたってのアドバイスも聞けたこと、さらに各訪問先との関係を構築できたことは、今後の活動にとって大きな収穫となった。

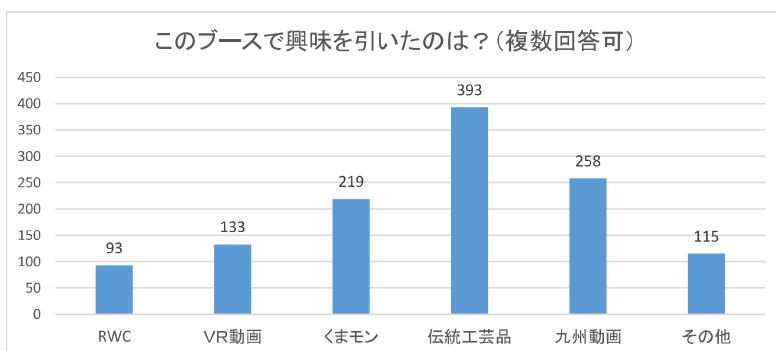
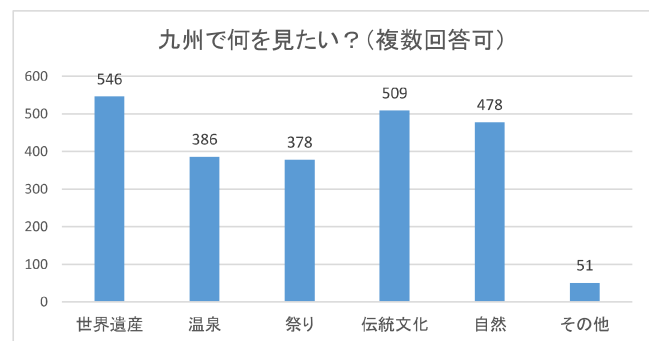
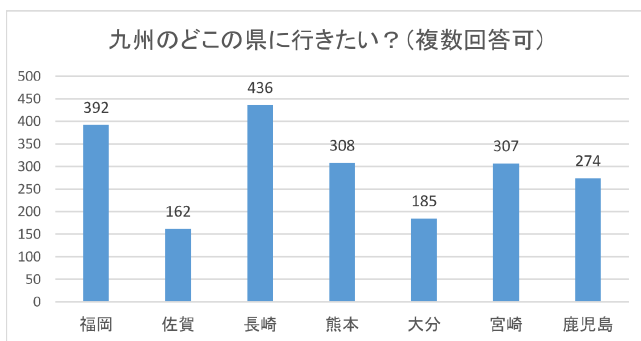
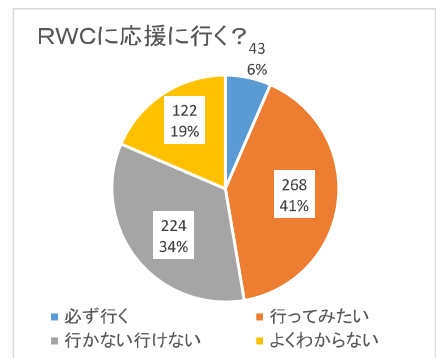
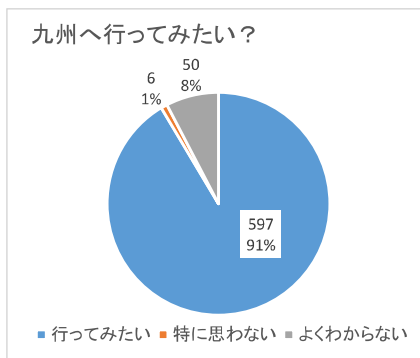
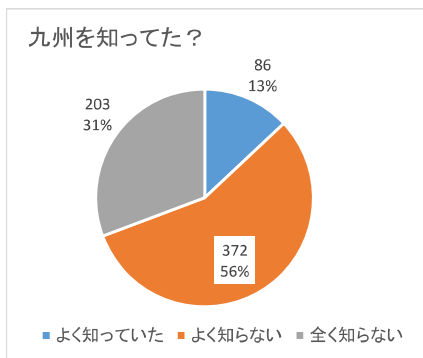
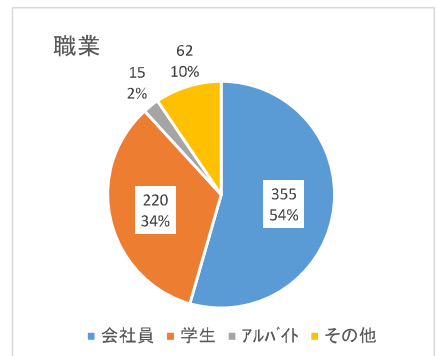
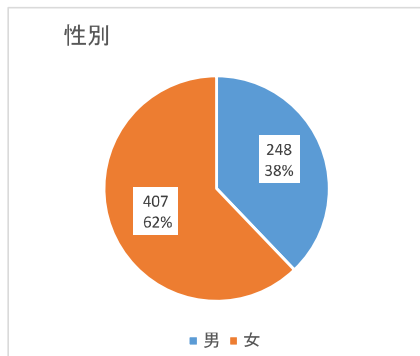
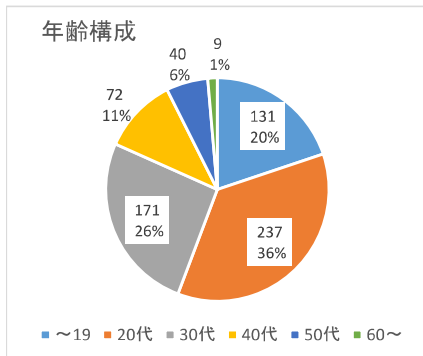
○今回の取り組みを成果に結び付けるためにも、継続した効果的な活動を戦略的に行い、九州・山口地域における欧州からのインバウンド効果を最大限に引き上げ、さらに日仏両国の経済交流を深めることで九州経済の活性化に繋げていく必要がある。

以上

Japan Expo 2018 来場者アンケート調査集約結果

日程 : 2018年 7月 5日 ~ 8日

サンプル数 : アンケート回答者 661人



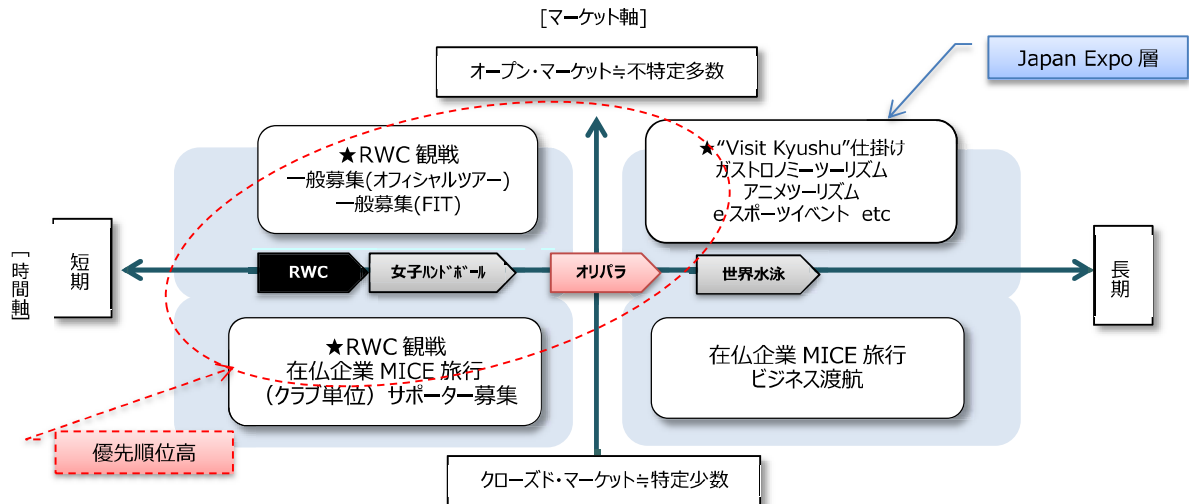
<アンケート自由記入欄の主な内容>

- ・九州に行きたい。
- ・どうやって九州に行けばいい？
- ・九州は素敵な地域なので有名になって欲しい！
- ・2019年九州に行く予定になった。
- ・動画ムービーがとても良くて、九州に行きたくなった。
- ・九州に関するパンフレットをたくさん頂き、ありがとうございました。
- ・ラグビーワールドカップを楽しみにしています。
- ・鹿児島行ったことがある。素晴らしかったので、是非、また行きたい！
- ・知られていない地域の情報を教えてくれて、ありがとうございます。
- ・いつか九州へ行ってみたいと思います。これからも九州のPRを続けてください。
- ・とてもいい印象を受けました。ありがとうございました。
- ・綺麗なブース。奄美の黒砂糖がとても美味しかった。
- ・ブースがとても良くて、スタッフはいつも笑顔で質問に答えてくれた。
- ・接客がとても良かった、ありがとうございます。



今後のフランス PR の動きについて

1. 今後の対仏観光誘致のマーケット



2. 具体的取り組み

(1) 既に実施している取組項目

- ① インフルエンサーを活用した九州の情報発信 (九経連にて実施中)
 - ・トマルシルデ氏 (Japan Expo 創業者)、ギヨーム・ジャマル氏 (1-チーバー) 他の九州への招聘事業
- ② WEBサイトを活用した九州の情報発信 (九観構にて実施中)
 - ・九観構の既存サイトの充実強化とサイトのPR強化
- ③ メディアを活用した九州の情報発信 (九観構・ラグビー開催県にて実施中)
 - ・ラグビー業界大手メディア『Rugby Pass』での動画放映予定
- ④ RWC オフィシャルエージェントとの連携 (九観構・JTBにて実施中)
- ⑤ 九州周遊商品の造成・開発 (九観構・JTBにて実施中)
- ⑥ 在仏日系企業の訪日インセンティブ旅行の九州への取り込み (JTBにて実施中)
- ⑦ 仏トップソムリエ、インポータ等の九州招聘による情報発信 (九州経済国際化推進機構にて実施)
- ⑧ 仏ラグビー連盟提案による国際テストマッチにおけるスタジアムビジョンでの九州動画放映 (福岡県にて実施)

(2) 今後の実施に向けた検討項目

- ① Japan Expo 2019 出展による九州PR
- ② 仏ラグビー連盟との連携による九州PR
 - ・仏ラグビーリーグ「TOP14」でのPR動画放映
- ③ 仏メディアを活用した九州の情報発信
 - ・仏ガイドブック「Routard」、日本情報誌「Zoom Japon」、ラグビー専門誌への九州PR記事の掲載
- ④ 「祭りアイランド九州」の開催による九州PR (パンフレットの充実・活用)

以上